



夢を形に

第 7 号
令和3年11月30日
宮城県伊具高等学校
進路指導部

進路活動を終えた3年次生から学ぼう！

9月16日の就職試験解禁から2か月半が経ち、11月16日現在、就職内定者は46名（学校幹旋による就職希望者の内定率92.0％）となっています。進学も推薦入試・AO入試などで合格通知を受け取ることができた生徒は10名となっています。

1、2年次生は3年次生の合格体験記から進路活動を学びましょう。

<合格体験記>（※一部抜粋）

この会社を受験したきっかけは、進路選択で悩んでいるときに担任の先生に勧めていただいたことでした。私は元々ものづくりが好きで、将来は製造業に就職を考え、機械系列に所属しました。機械系列に所属してから様々な資格取得に励んできました。3年生になり、本格的に進路を考えた時に今まで学んだ事を生かせる仕事がしたいと思うようになりました。

応募前職場見学は他校の人も十数人ほど居ました。第一印象を良くする事を意識し、出会ったときの挨拶や会話の中での言葉遣いを注意しました。最後に後輩へのアドバイスとして、早めの準備や最近のニュースを知っておく事が大切だと思います。時間はあっという間に過ぎてしまうので早め早めに準備をすることが大切です。一般常識で最近のニュースが出たのでスマホやパソコンなどでも調べられるので見ていった方がいいと思います。また、たくさん面接練習をした方が良くと思います。応募前職場見学は面倒に感じる人もいますが、積極的に参加して自分の将来への選択肢を増やして欲しいと思います。

【東北発電工業株式会社 機械技術職】

私は元々、保育を学びたいと考えて福祉系列に入ったのですが、授業を受ける中で、介護職に興味を持ち、いつの間にか介護の魅力に惹かれていました。そして、高校では得ることが出来なかったより深い知識を得るために進学しようと心に決めました。

私がこの学校を受けるにあたり努力してきたことは、専門学校で開かれる模擬面接に積極的に参加したことです。参加することで、専門学校独自の入退室の仕方を学ぶことができます。実際に入学を希望する学校で対策を行い、本番に挑めるので、良い状態を維持して練習することができました。高校での面接練習も大切な時間でした。私は人一倍緊張に弱く、早口になってしまう欠点がありました。それを直すべく、面接練習に取り組みましたが、なかなか欠点が直らず、家に帰って練習をし、学校へ行ってアドバイスをもらい、再び練習をするということを繰り返しました。

【仙台医療秘書福祉専門学校 介護福祉科】

私は、高校入学当初から進学をしたいと考えていましたが、自分がどんなことを学びたいのかわからず進路を決めかねていました。そんな中、インターネットなどで学校を調べていくうちに情報系列で学んだことをさらに深めることができる学校に行こうと考えるようになりました。そこから自分で資料を取り寄せたり、オープンキャンパスに参加したりしました。オープンキャンパスに参加した際には体験授業があり、入学したらどのようなことを学ぶか、校舎内の様子も見て回りながら、入学後の自分をしっかりとイメージすることができました。

試験を終えてみて、いろいろな活動に挑戦してみると自分に自信がつき、自信を持って試験に挑むことができると思いました。進路活動は時に苦しくなったり、いやになったりすることがたくさんありましたが、そんなときは自分の将来についてもう一度考えてみてください。そうすればまた頑張ろうという気持ちになると思います。

【聖和学園短期大学 キャリア開発総合学科】

3年次のコーナー



卒業後の生活を応援するフォローアップセミナー！

3年次生は卒業まであと3か月余りになりました。そろそろ卒業後の新生活に向けての準備を始めなければなりません。「何から準備すればいいのかわからない」「まだまだ不安なことがたくさんある」という人も多いでしょう。進路指導部ではそんな3年次生を応援するために、フォローアップセミナーを行います。講座の内容は、社会人としての心構えや身だしなみ、新入社員が狙われやすい消費生活上のトラブルに対する対応の仕方や、仕事上の権利についてなど、皆さんが自立した社会人になるための助けになる内容ですので、多くのことを学び有意義な時間にしましょう。

回	日 時	内 容	会 場
①	令和3年12月1日(水) 13:35～14:25	「金融経済教育セミナー ローン・クレジットと契約について」 講師 SMBC コンシューマーファイナンス 仙台お客様サービスプラザ 担当：佐藤氏	第2体育館
②	令和3年12月15日(水) 13:35～14:25	「スーツ着こなしセミナー」 講師 株式会社コナカ相馬店 店長 荒木秀一 氏	第2体育館
③	令和4年 1月19日(水) 13:35～15:25	「社会人教育セミナー」 講師 株式会社さんぼう	第2体育館
④	令和4年 2月17日(水) 9:00～9:50	「労働法講座」 講師 宮城県伊具高等学校 進路指導副部長 加藤 美恵先生	第2体育館



入社・入学に向けて心の準備は大丈夫ですか？

多くの3年次生の進路先が決定していますが、それで安心しきっていませんか？

第3回定期考査も終わり、答案を返却された教科もあるかと思います。気の緩みから成績を落としてしまっていないでしょうか。また、日頃の学校生活についてはどうでしょう。先生方の話をきちんと聞いていますか。制服や頭髮のルールは守れていますか。社会に出れば使う機会が格段に増えるネクタイを外してしまっている人や、高校生として好感の持てる髪型とは言い難い人を見かけるようになりました。少し胸に手を当てて、最近の生活について振り返ってみましょう。

そして、4月からの新しい生活をもう一度イメージしてみましょう。会社での仕事や上級学校での勉強に精一杯取り組む人になりたいと思うのであれば、今の生活をもっと大切にしていかなければなりません。勉強も学校生活も、更には家に帰ってからの日常生活も、その全ての積み重ねが皆さんの新生活につながっていくのです。「今の生活が少しだらしくなっていたかもしれない」と思ったのなら、今一度気持ちを引き締め直しましょう。過ぎてしまったことは悔やんでも仕方ありません。皆さんのこれからがよりよいものとなるよう、今の生活をしっかりとしていきましょう。

12月の進路行事予定（3年次）

日	曜日	行 事
1	水	フォローアップセミナー①
15	水	フォローアップセミナー②



2年次のコーナー

あなたの進路は決まっていますか？～二者面談・三者面談に向けて～

第3回考査も終わり、2年次の生活も残すところあと65日あまりとなりました(休業日除く)。2年次の皆さんは、いよいよ自分の進路を決定する時期に差し掛かりました。就職か進学のどちらかを選択するだけでなく、就業(進学)場所や職種(進学であれば学習内容)など、具体的に調べておくようにしましょう。12月1日から行われる「二者面談」では、担任の先生に自分の進路の方向性を伝え、分からないことや悩んでいることがある場合には相談する機会にしてください。12月20日から行われる「三者面談」では、保護者の方の意見を踏まえ、自分の進路について最終決定できると良いですね。どちらの面談でも重要なことは、自分自身の進路に対する考えをしっかりと整理しておくことです。まだ進路を決めかねている人は、12月以降の総合学習の時間を中心とした進路に関する授業を活用し、自分の適性や興味のあることを軸として、進路について真剣に向き合う時間にしてください。また、進路の情報が欲しいときには、ぜひ進路室を利用しましょう。3年次になってからスムーズに進路活動を始めるためにも、2年次の今から、準備を万全にしていきましょう。

【就職希望者】仕事内容、就業場所、通勤方法など自分の希望する就業内容を整理しておきましょう。公務員希望の人は、希望職種によって試験内容が異なるため、情報収集して、早め早めの対策・試験勉強を心がけましょう。

【進学希望者】学校の概要、学習内容、試験方法、取得できる資格などHP等で細かく調べましょう。冬休み以降はオープンキャンパスを実施する学校が多いので、日程を確認しましょう。

今後の進路行事予定

- 12月1日(水) 二者面談期間開始
- 12月8日(水) 進路部長講話(生徒)・進路学習会(保護者)
- 12月15日(水) 作文テスト
- 12月20日(月) 進路課題学習、三者面談期間開始

※今後は進路に関する授業が多くなります。意欲的に取り組みましょう！



インターンシップ出発式

11月22日(月)に、23日(水)より始まるインターンシップの出発式を行いました。校長先生からは「インターンシップは貴重な経験です。何事にも一生懸命に取り組みましょう。特に元気な挨拶は重要です。企業の方々の協力に応える姿勢で臨みましょう」と激励のお言葉をいただきました。年次主任の金野先生からは「私たちの暮らしは働く人々で支えられています。『働く』ことの一端をこの3日間で経験してきてください」とのお話をいただきました。聞く皆さんの引き締まった表情も印象的でした。また、進路委員の皆さんのスムーズな運営も素晴らしかったです。

実習後は、忘れないうちに実習ノートに記録をしておきましょう。実習の内容を整理しておくことは、来年度の面接試験の際にも役立ちます。

今回の経験を今後の進路活動に十分生かしていきましょう！！



1年次のコーナー



進路に関する職業人インタビュー！



11月10日(水)に「産業社会と人間」の中で実施された職業人インタビューでは、丸森町役場から荒 祐太郎さん、佐藤 秀貴さん、直井 瑞季さんが来校され、仕事内容、採用試験の内容や勉強方法、仕事で大変な点など貴重な現場の意見を聞くことができました。御三方とも伊具高校を卒業され、生徒時代のお話も取り入れていただきながら、今の仕事に就いたきっかけなどについて講話をいただきました。地元で活躍する卒業生の声は大変貴重であり、今後の学校生活を送る上で為になる話ばかりでした。これらのお話を参考にしながら自らの進路選択に生かしていきましょう。

〈生徒の感想〉※一部抜粋

- ・人と関わる仕事なので、自分の話を相手に伝えることがよほど難しいことなんだと思った。
- ・部署が異なっても、責任感があるのは変わらないんだと思った。
- ・社会に出ると全部競争になると言っていたので、今のうちにいろいろな勉強をしようと思いました。
- ・役場で働いていて、時には泊まりがけで仕事をしていて尊敬した。
- ・私も勉強を頑張って自分の好きな仕事に就けるよう頑張りたい。
- ・「ありがとう」や「あなたのおかげで…」と言われると楽しいし、働く原動力になることを知った。
- ・親を見て社会の仕組みをしっかりと知ろうと思いました。
- ・生徒と社会人では、考え方が違うと実感した。
- ・保健福祉課があると知って興味がわきました。
- ・夢は早いうちに決めておかなければダメだと実感した。
- ・就職するためには専門的な知識の他に、日常のニュースをしっかりと見ておくことが大切だと言うことがわかった。



12月の進路行事予定(1年次)



日	曜日	行 事
19	水	作文テスト
後日連絡		冬期課外【公務員】

